令和５年度　事業評価書

会計区分	01	一般会計					事業主体	04400000	市民協働部 スポ振課	
大事業	61	６つのまちづくり宣言	―	款項目	09	教育費	06	保健体育費	01	保健体育総務費
		目指す姿	政策体系に基づかないその他の事業	ＫＰＩ	―				目標値	―
中事業	14	主要な取り組み	―							
小事業	02	スポーツ振興事務費		目標年度	令和6年度					

インプット

事業実施の背景にある課題	スポーツは健康的なライフスタイルを促進する上で非常に重要である。 市民がスポーツを始める際に地域のスポーツ団体情報が分からない現状がある。 地域スポーツの情報を一元的に入手できる媒体の作成が求められている。
事　業　目　的	（1）対象 市民 （2）目的 スポーツ振興事務の円滑な運営と更なるスポーツ振興の推進
事　業　概　要	地域スポーツの情報紙の配付や、スポーツ振興事務を行う。

事　業　費　（千円）		R02	R03	R04	R05	R06
	予算額	698	676	685	693	355
	決算額	569	565	557	654	
年間の事業に要する時間（正職員/正職員以外）		200 / 0				

アウトプット

活　動　指　標　（単位）		R02	R03	R04	R05	R06
ＭＴ夢クラブ登録団体数（団体）	目標値			53	53	55
	実績値			52	54	

アウトカム

Ｋ　Ｐ　Ｉ　（単位）		R02	R03	R04	R05	R06
ＭＴ夢クラブ登録者数（人）	目標値			1550	1560	1570
	実績値			1499	1594	

実績

実　績	ＭＴ夢クラブ２１紹介パンフレット 5,650部作成 （市内の全小中学校、全連絡所に配布）
効　果	ＭＴ夢クラブ２１を紹介する冊子を配付することにより、身近で行われている地域スポーツ等の情報を提供することができた。

評価分析

活動指標分析 ※目標値の達成・未達成要因	ビークイック（バスケ）美濃加茂バスケットボールクラブ（バスケ）ＭＴ夢クラブへの加入希望あり。登録承認を得て加入となり、目標値は達成となった。
ＫＰＩ分析 ※目標値の達成・未達成要因	身近で行われているスポーツ等の情報を提供することができ、登録者の増にはつながった。
実績からR06年度の事業の方向性	R06年度も引き続き、ＭＴ夢クラブ２１を紹介する冊子による情報提供を行い、スポーツ団体の活動を支援していく。 現在登録を保留している団体については登録できるように支援をする。 また、今後「ささえる」スポーツ推進事業への統合を検討する。

令和５年度　事業評価書

会計区分	01	一般会計					事業主体	04400000	市民協働部 スポ振課	
大事業	61	６つのまちづくり宣言	―	款項目	09	教育費	06	保健体育費	01	保健体育総務費
		目指す姿	政策体系に基づかないその他の事業	ＫＰＩ	―				目標値	―
中事業	14	主要な取り組み	―							
小事業	21	「みる」スポーツ推進事業		目標年度	令和6年度					

インプット

事業実施の背景にある課題	全国規模のスポーツ大会を見る機会が少なくなってきているため、スポーツへの興味・関心が低下している現状がある。 市民のスポーツへの興味・関心の低下は将来の生活習慣病等を引き起こす恐れがある。 また、小中学生は夢に向かって努力することが重要であるため、トップアスリートの姿勢や努力を知る機会が求められている。
事　業　目　的	（1）対象 ①市民全般 ②市内在住の小学５年生及び中学２年生 （2）目的 ①トップレベルのスポーツ観戦の機会の提供によりスポーツへの関心の向上 ②日本サッカー協会主催の「夢の教室」事業を通じ、トップアスリートを市内の小中学校に派遣し、夢に向かって努力することの大切さやスポーツの楽しさを伝える。また、スポーツを多様に楽しむことのできる社会の実現を目指す。（「みる」スポーツの推進）
事　業　概　要	より身近でトップレベルのスポーツを観戦する機会を創出する。また、トップアスリートを市内の小中学校に派遣し、夢に向かって努力することの大切さやスポーツの楽しさを伝える。

事　業　費　（千円）		R02	R03	R04	R05	R06
	予算額	6,009	6,344	5,981	6,210	6,365
	決算額	2,288	2,308	2,628	5,490	
年間の事業に要する時間（正職員/正職員以外）		503 / 0				

アウトプット

活　動　指　標　（単位）		R02	R03	R04	R05	R06
全国規模のスポーツ大会の観戦機会の提供数	目標値	1	1	1	1	
	実績値	1	1	1	2	

アウトカム

Ｋ　Ｐ　Ｉ　（単位）		R02	R03	R04	R05	R06
全国規模のスポーツ大会観戦者数	目標値	1000	1000	1000	3400	
	実績値	3046	3342	3169	4651	

実績

実　績	夢の教室 　小学校5年生、中学校2年生　全40クラス ＦＣ岐阜ホームタウンデー 　5/28 観戦者数3,812人 Ｖ・ＬＥＡＧＵＥ　ＤＩＶＩＳＩＯＮ２ 　1/20、427人 　1/21、412人
効　果	ＦＣ岐阜ホームタウンデーの開催により全国規模のスポーツ大会を提供できたため、参加者のスポーツへの意欲・関心が高まった。 小中学生への「夢の教室」開催により、夢に向かって努力することの大切さが伝わった。 Ｖ・ＬＥＡＧＵＥ　ＤＩＶＩＳＩＯＮ２美濃加茂大会がプラザちゅうたいで開催されハイレベルなスポーツに触れる場を提供できた。

評価分析

活動指標分析 ※目標値の達成・未達成要因	ＦＣ岐阜ホームタウンデーの開催及びＶ・ＬＥＡＧＵＥ　ＤＩＶＩＳＩＯＮ２美濃加茂大会により全国規模のスポーツ大会を観る機会を提供し目標値を達成することが出来た。 全国規模のスポーツ大会は施設との兼ね合いもあり、誘致できるものではないため、指標を「全国規模のスポーツ大会へのPRの数」にR6年度以降変更する。
ＫＰＩ分析 ※目標値の達成・未達成要因	Ｖ・ＬＥＡＧＵＥの開催により目標値を達成することができた。 ＦＣ岐阜ホームタウンデーについてもコロナの影響が減り観戦者数がふえた。 ＦＣ岐阜ホームタウンデーの観戦者数を市内外在住関係なく計上していたため、より目的に沿った指標として「全国規模のスポーツ大会観戦者数（市民の人数）」にR6年度以降変更する。
実績からR06年度の事業の方向性	R6年度の「夢の教室」「FC岐阜ホームタウンデー」については引き続き同様に開催を予定。 Vリーグについては、バレーボール協会より開催の旨相談がないと開催の運びにならないため。他のトップレベルの大会の開催についてアンテナを張っている状態である。

令和５年度　事業評価書

会計区分	01	一般会計				事業主体	04400000	市民協働部 スポ振課	
大事業	61	６つのまちづくり宣言	―	款項目	09	教育費	06	保健体育費	01 保健体育総務費
		目指す姿	政策体系に基づかないその他の事業	ＫＰＩ	―			目標値	―
中事業	14	主要な取り組み	―						
小事業	22	「ささえる」スポーツ推進事業		目標年度	令和6年度				

インプット

事業実施の背景にある課題	近年の社会の変化により人々のライフスタイルが変化してきている。便利な生活環境により、スポーツに割く時間や関心が減少し競技人口が低下している。 また、スポーツ団体の競技活動は用具・施設利用料などの経済的な負担が大きい。
事　業　目　的	（１）対象 ①スポーツ関係団体（市スポーツ協会、市スポーツ少年団、地区体育振興会、市レクリエーション協会） ②主催団体（大会実行委員会など）／③スポーツを支える立場の人 （２）目的 スポーツ関係団体への支援の充実、広域スポーツ大会の開催支援、スポーツ指導者の養成と資質の向上を図り、①競技人口の減少や指導者確保の難しさなどの課題解決／②「みる」「する」「ささえる」全ての人が楽しめるスポーツ大会の活性化／③スポーツを多様に楽しむことのできる社会の実現を目指す。（「ささえる」スポーツの推進）
事　業　概　要	市のスポーツ推進の中心的な役割を担うスポーツ関係団体（市スポーツ協会、市スポーツ少年団、地区体育振興会、市レクリエーション協会）に適正な補助金を交付し、一層のスポーツの推進を図る。また、みのかもハーフマラソン大会などに負担金を交付し、「する」「みる」「ささえる」全ての人が楽しめるスポーツ大会の開催を支援する。

事　業　費　（千円）		R02	R03	R04	R05	R06
	予算額	3,757	7,955	7,589	5,607	5,739
	決算額	1,498	2,029	5,780	5,159	
年間の事業に要する時間（正職員/正職員以外）		1,511 / 0				

アウトプット

活　動　指　標　（単位）		R02	R03	R04	R05	R06
広域スポーツ大会の参加大会数	目標値			4	4	4
	実績値			4	4	

アウトカム

Ｋ　Ｐ　Ｉ　（単位）		R02	R03	R04	R05	R06
広域スポーツ大会の参加者数	目標値			550	560	570
	実績値			527	545	

実績

実　績	・可茂地区体育大会　239人 ・県民スポーツ大会　230人 ・都市対抗駅伝　21人 ・県レクリエーションフェスティバル　55人 ・補助金交付　5,148千円 内訳（スポーツ協会：926千円、県スポーツ大会等出場補助金：662千円、スポーツ少年団：1,190千円、地区体育振興会：1,250千円、レク協会：100千円） ・負担金交付（マラソン大会：1,000千円、中濃駅伝：20千円）
効　果	補助金を交付し各種団体での活動を推進したことにより、全ての人が楽しめるスポーツ大会の開催を支援できた。 また、各種スポーツ団体が地区や県スポーツ大会に参加し競技の場に立つことができた。

評価分析

活動指標分析 ※目標値の達成・未達成要因	県民スポーツ大会・可茂地区体育大会・都市対抗駅伝・レクリエーションフェスティバルに大会参加できたため目標値を達成できた。
ＫＰＩ分析 ※目標値の達成・未達成要因	想定より可茂地区体育大会を勝ち進んで県民スポーツ大会への参加人数が少なかったため、目標値を達成することはできなかった。
実績からR06年度の事業の方向性	R06年度については、引き続き広域スポーツ大会４つに参加を行い、各種目団体と連携し、コロナ禍以前の参加者数となるよう事業を実施する。 また、これまでと同じように補助金を交付し各スポーツ団体の後押しをする。